

今月号の

締め一杯

白河は全国的にも知られるラーメン処で、市内には100軒を超す店が点在しています。ラーメンへのこだわりを持ち、おいしさを追求する店主たちの思いを紹介します。

第16回

英 はなぶさ



住所：二番町6
営業時間：11:00～15:00、17:00～20:00
(品切れ次第終了)
定休日：木曜日、第3水曜日

萬持寺の近く、旧奥州街道沿いにお店を構える英。初代店主の望月英生さんが昭和62年に創業し、今年で30周年を迎えます。

現在は2代目の大さん(41歳)がお店を任されていて、創業者である父の英生さんと、母の礼子さんとお店を切り盛りしています。

大さんは、25歳の時に、父から2年間ラーメン作りを学び、その後県外で8年間、自らお店を構え腕を磨きました。

英のおすすめは、醤油ラーメン。季節や気温、湿度によって微妙に水分や太さなどを加減して作られるコシのある手打ち麺に、鶏ガラと豚ガラの絶妙な分量で作られた、あっさりとしながらもコクがあるスープがからみます。「醤油感を出すすよう意識している」というスープには、独自にブレンドした醤油ダレを使い、チャーシューのいぶし加減にまでこだわり、醤油の風味を損なわないようにしています。

店を守り、味を継承するため、父と肩を並べて6年目。「2代目は初代を超えるものがないといけない」と話し、憧れでもあり、超えるべき存在でもある父と共に、2代目は腕を振ります。

人物Report

～注目のあの人を紹介～

かなざわ たいよう
金澤 太陽くん

8月に茨城県で開催される2017年東日本選手権大会に出場する「白河リトルリーグ」キャプテンの金澤太陽くん(中央中1年)。サードを守る金澤君は、持ち前の明るさで仲間を笑顔にして、チームの雰囲気盛り上げています。同クラブは今年で創立40周年を迎え、なんとそのOBは600人を越え、プロ野球選手も輩出しています。

「伝統あるクラブの名に恥じないようにチームワークを大切にプレーして、練習の成果を発揮したい。そして監督をよろこばせたい」と明るい笑顔で力強く話してくれました。



アプリで情報チェック



《マチイロ》

「マチイロ」は、アプリのダウンロードと簡単な個人設定で、いつでもどこでも「広報しらかわ」を読むことができます。

「広報しらかわ」は、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用しています。